

市民環境部長の仕事宣言！ 進行管理表

市民環境部長 橋本 有功

①リープロの名称	●リーディングプロジェクト1 【環境を守り、未来へつなぐまちをつくるプロジェクト】														
②目標値	<table border="1" data-bbox="456 450 1465 701"> <thead> <tr> <th data-bbox="456 450 826 495">項目</th> <th data-bbox="826 450 1121 495">(H26年度)</th> <th data-bbox="1121 450 1465 495">目標 (H32年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="456 495 826 551">環境美化活動参加者数</td> <td data-bbox="826 495 1121 551">530人</td> <td data-bbox="1121 495 1465 551">1,800人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 551 826 645">市民1人1日当たりの資源物以外のごみ排出量</td> <td data-bbox="826 551 1121 645">908g/人・日</td> <td data-bbox="1121 551 1465 645">883g/人・日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 645 826 701">リサイクル率</td> <td data-bbox="826 645 1121 701">28.2%</td> <td data-bbox="1121 645 1465 701">28.3%</td> </tr> </tbody> </table>			項目	(H26年度)	目標 (H32年度)	環境美化活動参加者数	530人	1,800人	市民1人1日当たりの資源物以外のごみ排出量	908g/人・日	883g/人・日	リサイクル率	28.2%	28.3%
項目	(H26年度)	目標 (H32年度)													
環境美化活動参加者数	530人	1,800人													
市民1人1日当たりの資源物以外のごみ排出量	908g/人・日	883g/人・日													
リサイクル率	28.2%	28.3%													
③今年度の目標	<p>① 平成29年3月に作成した第2次鳥栖市環境基本計画（改訂版）の各種取り組みを推進していきます。特に、県内一斉ふるさと美化活動、スポーツごみ拾い、捨てちゃい缶バイ作戦及び轟木川清掃の活動を引き続き実施し、市民及び企業の参加者が増加するよう更なる啓発・広報を行います。また、リサイクルやごみ減量に関する地域の講習会や小中学校に職員を講師として派遣して、市民や小中学生の「ごみ」に対する関心を高める機会を推進します。</p> <p>② 適正な分別やごみ減量化に関する情報を市の広報紙やホームページ（アプリによる情報提供など）に掲載することで、リサイクルやごみ減量に対する啓発及び意識の向上を図っていきます。また、溶融資源化センターやリサイクルプラザの各施設の見学等を行い、環境保全意識の向上を進めます。また、資源回収意識の醸成のため、まちづくり推進センターと連携した新たな取り組み（資源物回収所の設置等）を進めていきます。更に、生ごみ堆肥化容器等や集団回収への助成を行い、ごみの減量化、資源化を推進します。</p>														
④上半期の取組内容	<p>県内一斉ふるさと美化活動では、昨年3割増しの295人の参加がありました。また、町区や小学校、日本語学校での環境出前講座を開催し、ごみ減量化等の啓発を行いました。上半期で264人の受講者数となりました。今後の環境美化活動や出前講座でも多くの参加者を目指します。</p>														
⑤下半期の取組内容															
⑥数値目標の結果															
⑦成果と課題（次年度に向けて）															

◇副市長の指示

上半期

- ・排出ごみの分析に努め、適正な分別やごみ減量化に関する情報を様々な機会を通じて周知すること。また、環境美化活動など自主的な活動を行いやすい環境支援に努めること。

下半期

市民環境部長の仕事宣言！ 進行管理表

市民環境部長 橋本有功

①リープロの名称	●リーディングプロジェクト7 【自分らしく暮らせ、みんなで進めるまちづくりプロジェクト】														
②目標値	<table border="1" data-bbox="456 450 1425 696"> <thead> <tr> <th data-bbox="456 450 951 495">項目</th> <th data-bbox="951 450 1197 495">(H26年度)</th> <th data-bbox="1197 450 1425 495">目標(H32年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="456 495 951 551">語学ボランティア登録者数</td> <td data-bbox="951 495 1197 551">19人</td> <td data-bbox="1197 495 1425 551">25人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 551 951 622">鳥栖市民活動センター利用者数</td> <td data-bbox="951 551 1197 622">14,484人</td> <td data-bbox="1197 551 1425 622">17,500人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 622 951 696">市民活動ガイドブック登録団体数</td> <td data-bbox="951 622 1197 696">97団体</td> <td data-bbox="1197 622 1425 696">125団体</td> </tr> </tbody> </table>			項目	(H26年度)	目標(H32年度)	語学ボランティア登録者数	19人	25人	鳥栖市民活動センター利用者数	14,484人	17,500人	市民活動ガイドブック登録団体数	97団体	125団体
項目	(H26年度)	目標(H32年度)													
語学ボランティア登録者数	19人	25人													
鳥栖市民活動センター利用者数	14,484人	17,500人													
市民活動ガイドブック登録団体数	97団体	125団体													
③今年度の目標	<p>① 国際交流を支援する団体等との情報交換を定期的に行い、外国人と市民との相互理解を深める「こくさいカフェ」を継続して開催していきます。また、文化庁の日本語教育事業の具体的な事業を進め、語学ボランティアの強化、連携事業の推進など、地域の日本人及び外国人住民の双方に必要な情報提供と取り組みを進めていきます。</p> <p>友好交流都市であるドイツ国ツァイツ市の1050年祭に公式訪問団を派遣し、更なる友好の充実を図ります。また、本年度は、本市から学生をツァイツ市に派遣し、ツァイツ市民との交流を深め、国際交流の更なる充実向上を図っていきます。</p> <p>② 市民活動団体の自立と活動の充実を進めるため、市民活動センター設置10年の節目に合わせてシンポジウム等を行い、これからの市民活動の活性化を図ります。また、各地区のまちづくり推進協議会の取り組みが一層推進されるよう、職員の支援を充実させるとともに、市との連携の強化を図り、各地区の特性に応じた魅力あるまちづくり活動を支援していきます。</p>														
④上半期の取組内容	文化庁の日本語教育事業では本年度の取り組みの「にほんごパートナー」の募集や日本語教室の試行も計画しており、来年度の本格実施に向け適切に進めていきます。ツァイツ市の1050年祭公式訪問団、子ども交流事業ともに期待を上回る交流ができ、更に友好関係が深まりました。														
⑤下半期の取組内容															
⑥数値目標の結果															
⑦成果と課題 (次年度に向けて)															

◇副市長の指示

上半期

- ・文化庁の日本語教育事業については、来年度の本格実施に向けて関係機関との連携・調整に努めるとともに、一人でも多くの市民に参加していただけるよう広報に努めること。
- ・各地区の特性に応じた魅力あるまちづくり活動を支援するため、まちづくり推進協議会との更なる連携強化に努めること。

下半期